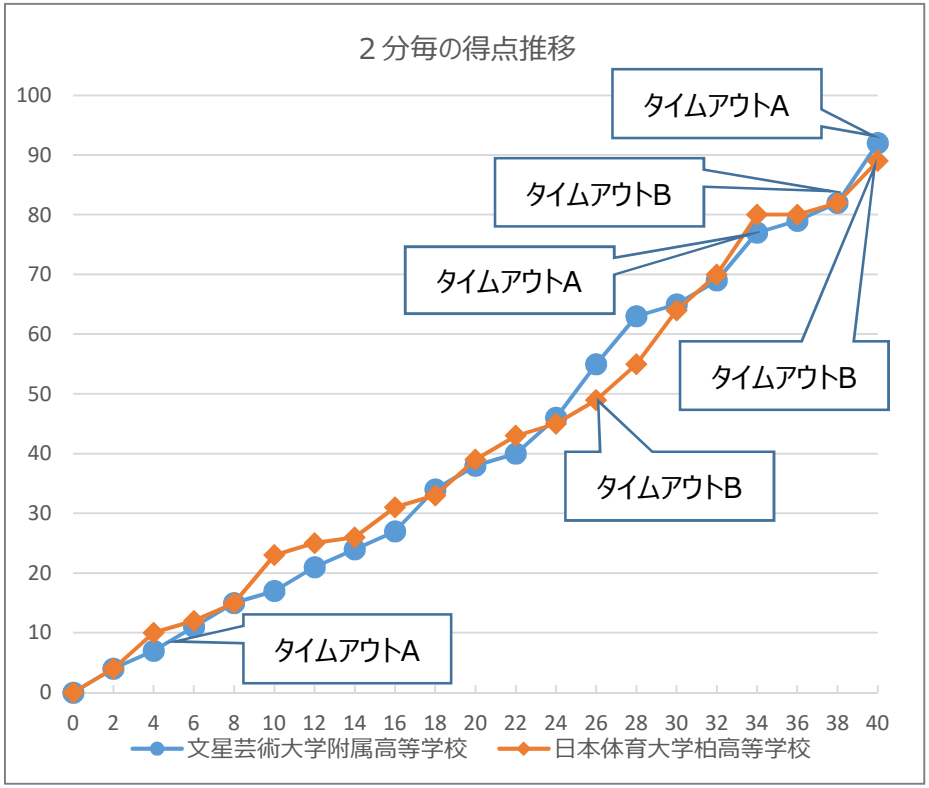
令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第７３回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日（土）　Bブロック　２回戦　鐘山スポーツセンター総合体育館　Cコート　第6試合

チームＡ					チームＢ
文星芸術大学附属高等学校（栃木県）	92	17	1st	23	89	日本体育大学柏高等学校（千葉県）
		21	2nd	16		
		27	3rd	25		
		27	4th	25		
			OT			



Ａチーム：　文星芸術大学附属高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	坂本　亮雅	15	0	2	5	5	5	6	3	0	4	4
2		5	野口　拓哉											
3	*	6	清水　一樹	31	4	9	6	10	7	7	3	1	5	6
4	*	7	添野　快時	16	2	6	5	10	0	0	2	0	6	6
5	*	8	清永　湧士	10	0	1	5	6	0	1	2	0	1	1
6		9	塩田　勇次	2	0	1	1	2	0	0	2	0	1	1
7		10	小澤　勇希	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	3
8		11	石塚　大暉	5	0	0	2	3	1	2	2	0	1	1
9		12	菊池　勇希	8	1	4	1	1	3	4	0	0	0	0
10	*	13	伊藤　恒星	5	0	3	2	4	1	2	0	1	2	3
11		14	大石　英昇	0	0	5	0	0	0	0	1	1	0	1
12		15	御堂地　香楽											
13		16	今井　翔大											
14		17	宇賀神　嘉康											
15		18	阿部　隼人											
HC/TEAM			伊藤　均											
合計				92	7	32	27	41	17	22	16	3	23	26

Ｂチーム：　日本体育大学柏高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	渡辺　優介	12	0	1	6	6	0	0	3	2	1	3
2		5	広橋　悠磨	4	0	1	1	2	2	2	0	2	2	4
3	*	6	西島　来哉	9	1	4	3	11	0	0	3	1	4	5
4	*	7	中村　小太郎	13	0	0	5	8	3	6	4	2	2	4
5	*	8	伊藤　倭麻	4	0	1	1	3	2	2	0	0	3	3
6		9	柳澤　佳吾											
7		10	森　友矢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8		11	飯泉　陸斗	4	0	0	1	4	2	2	3	0	1	1
9		12	佐藤　太一	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10		13	中新井田　稔											
11		14	佐々木　玲音											
12	*	15	ダォウダ　ジャキテェ	43	0	1	20	36	3	7	5	7	19	26
13		16	北野　秀太											
14		17	里中　陽生太											
15		18	柴田　知輝											
HC/TEAM			野澤　亨											
合計				89	1	8	37	70	12	19	19	14	32	46

戦評

記載者：植松　光和（山梨県高体連）

１Ｑ：立ち上がりマンツーマンでの攻防が続く。文星附属はＴＯ後、インサイドのディフェンスを強め、そこから＃6･＃8など３連続得点で逆転する。更に５人を入れ替えゾーンでリズムチェンジングを図る。しかし、日体大柏＃15がゴール下のリバウンドやＦＴチャンスを落ち着いて沈め、１７－２３日体大柏リードのまま終了。

２Ｑ：文星附属は引き続き変則のゾーンで日体大柏＃15の攻撃の芽を摘もうと試みる。リバウンドからのブレイクが功を奏し、＃12の３Ｐで２６－２４の２点差とすると、ここで再びスターターでマンツーマンに戻す。すると日体大柏＃１５のインサイドが機能し始め、二度のバスケットカウントとＦＴで３１－２７とリードを広げる。両者一歩も譲らず前半を日体大柏３９－３８文星附属で折り返す。

３Ｑ：文星附属はディフェンスをオールコートからの１－２－２ゾーンに変え、ペイントエリアを固める。リバウンドから＃7のブレイクや＃6のバスカンで５１－４７と逆転し、たまらず日体大柏ＴＯ。文星附属は６２－５５としたところで５人を交代するが、これを機に＃15が追撃で得点を重ね、６５－６４で終了。

４Ｑ：ゾーンで応戦する文星附属に対し、日体大柏＃15がリバウンドやダンクで気を吐く。しかし、文星附属＃6のドライブで＃15が４ファールに。その後＃7の連続３Ｐで８２－８０と再逆転。日体大柏はＴＯをすべて使い策を練るも、残り３３秒で＃15が５ファール。最後は９２－８９で文星附属が試合を制した。最後まで息の抜けないベンチ一体の勝負に拍手を送りたい。

主審	第１副審	第２副審
安西　郷史（埼玉県）	山岡　忠（神奈川県）	深澤　雅俊（山梨県）

No: 背番号　S:スターター　PTS:総得点　FG:フィールドゴール　FT:フリースロー　M:成功数　A:試投数　F:ファウル　OR:オフェンス･リバウンド　DR:ディフェンス･リバウンド　TOT:リバウンド合計数